



Shobara Silver

# 庄原シルバー

会報  
新春号  
2020.1



## —主な内容—

|        |         |
|--------|---------|
| 新年の挨拶  | ..... 2 |
| 子年の抱負  | ..... 4 |
| 互助会だより | ..... 6 |
| 安全委員会  | ..... 7 |
| 事務局だより | ..... 8 |
| 庄原の昔話  | ..... 9 |

—庄原市シルバー人材センター会員スローガン—

明るく 楽しく 元気よく  
今日も一日社会貢献

公益社団法人 庄原市シルバー人材センター

# 新年あけましておめでとうございます

本年も庄原市シルバー人材センターをよろしく願いいたします。



庄原市シルバー人材センター  
理事長 富原豊幸

新年あけましておめでとうございます。  
会員の皆様には健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

また、平素は庄原市シルバー人材センターの事業推進に多大なご尽力を賜り厚くお礼申し上げます。更に会員へ就業の場を提供していただきました市民の皆様、事業主・公共団体の方々に厚くお礼申し上げます。

今年も「自主・自立・共働・共助」の基本理念のもと役員一丸となり当センターの発展に努力する所存でございますので、会員各位の一層のご支援ご協力をよろしく願ひいたします。

さて、益々進行する少子高齢化により労働人口が減少する



庄原市長

木山耕三

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様には、健やかに新年をお迎えのことと、心からお慶びを申し上げますとともに、日ごろから市政全般にわたる、深いご理解とご協力をいただいておりますことに、厚く御礼申し上げます。

また、就業を通じて高齢者の社会参加の促進と地域社会の

中、働く意欲のある高齢者が活躍し続けることができる「生涯現役社会」を構築することが重要な課題となっております。多様化するシルバー事業を推進していくためには、これに対応できる人材の確保が急がれる課題であります。

このような中、当センターは一昨年、5か年に亘る「第3次中期計画」を策定し、課題解決に向けた指針を示しております。

こうしたことから、会員各位のご協力のもと、昨年末の会員数は465名となり前年度同期と比べ16名増員となりました。引き続き新規会員の勧誘と退会防止にご協力いただきますようお願いいたします。

そして、今年も健康と安全就業・交通安全に十分留意していただき、活力ある地域づくりにご尽力賜りますようお願い申し上げます。

末筆になりますが、今年も市民の皆様、庄原市をはじめ関係各位のご支援とご協力をお願い申し上げますとともに皆様への限りないご健勝とご多幸、そしてご活躍をご祈念申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。

活性化、地域福祉の向上に寄与いただいております庄原市シルバー人材センターの皆様には、深く敬意を表し、改めて感謝を申し上げます。

貴センターは、「自主・自立・共働・共助」の基本理念のもと、地域から寄せられる多種多様なニーズに、誠実かつ着実に対応いただいております。会員の皆様のご活躍を、大変心強く感じているところでございます。

さて、「人生100年時代」が到来し、高齢者がいかに充実した時間を過ごすかは、長寿社会における重要なテーマでございます。



そうした中で、貴センターにおかれましては、意欲のある高齢者に就労の場を提供し、「居場所」と「出番」をつくることにより、生涯現役社会づくりに向けて重要な役割を果たされております。

『生涯現役』という言葉は、「生きがい活動により世の中の役に立つこと」という意味が込められていると伺っております。

会員の皆様の『生涯現役』の精神こそ、人生で習得した貴重な知識や熟練された技能を社会に還元し、世の中に役立てる



庄原市議会議長

## 宇江田 豊彦

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様方には、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、平素より市議会の活動に対し、格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

庄原市シルバー人材センターにおかれましては、今日まで一貫して高齢者に生きがいと就業機会を提供され、地域社会の発展と地域福祉の向上にご尽力いただくとともに、大きな成果を上げておられることに対し、改めて敬意を表する次第であります。

昨年は、改元や、5年半ぶりに消費税率が引き上げられるなど、大きく変化をした年でありました。

本市議会におきまして、4月の臨時会で正副議長や常任委員会の構成を一新し、直面する少子高齢化や人口減少といった課題への対応や、議会改革へ向け取り組んでいること

社会貢献活動そのものであると存じます。

市といたしましても、高齢者が生き生きと活躍できる社会の実現に取り組んでまいりますので、地域に根差した高齢者の自主組織として、これまで積み重ねてこられました実績をもとにより一層のご支援ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

結びに、年頭に当たり、庄原市シルバー人材センターの益々の発展と、皆様方のご健勝、ご活躍をお祈り申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。

ろでございます。

既に高齢化率が42%に達し、全国平均より40年以上早いペースで超高齢化社会を迎えている本市においては、高齢者が豊富な経験と知識を地域社会に還元し、地域活動への参画や就労で活躍し続けることができる「生涯現役社会」を実現することは、緊急かつ最優先の課題であり、高齢者の多様なニーズの受け皿として、貴センターの担う役割は、ますます重要なものとなっております。

今後とも、会員増加の取り組みをさらに強めていただくとともに、高齢者の雇用対策及び就労支援の拠点として、健康長寿のまちづくりの一翼を担っていただきますよう、期待するものであります。

市議会といたしましても、市民の負託に応えられる議会として、しっかりと議論を重ねながら、引き続き、高齢者福祉の充実に一層の努力を傾注してまいります所存でございます。

新たな年を迎え、庄原市シルバー人材センターのますますのご発展と、会員の皆様のご多幸、ご活躍を心よりご祈念申し上げます、新年のごあいさつといたします。





## 「長いようであつという間の71年」

中田 章 治（西城）

私がシルバー人材センターに入会したのは、平成25年であり、すでに入会7年目になりますが、気分だけは若いつもりで日々を過ごしています。

私のシルバー人材センターでの仕事は、浄水場や配水池での管理や水道メーター検針、市の福祉施設の管理業務であり、結構楽しく働いています。

また、私は多趣味で色々なことをやってきました。現在は、昭和44年に始めたゴルフだけが今日まで続けている唯一の娯楽です。一時は競技に燃えていましたが、年齢を感じ

た現在は、健康のためのゴルフを楽しんでます。平成30年にはシルバー人材センターの県大会で優勝もしました。

最近では、グラウンドゴルフにも誘われ、つい先日スコア22で回り、はまっています。

今年には72歳になりますが、元気で色々なことに頑張ろうと思っています。

家庭は、4世代7人家族でにぎやかに過ごしています。今年もゴルフでエイジシユートするぞー



## 「仲間に支えられて」

石橋 和子（東城）

私は、主人の退職をきりに広島から私の実家がある東城へ帰つてきました。

当時は、社協の「やまびこへ入会し、一人暮らしのお年寄りの家にお手伝いに行かせていただいていた。その時、いつも笑顔でありがとう、きれいにしてくれてうれしいう」と言っていた。言葉に今も支えられています。

その後、シルバー人材センターでお世話になることになりました。仕事は初めてのことが多く、不安がいつばいでした。引つ越し後の家の

中の片づけでは、ごみの分別、庭の草取りでは、草と花との見分け方などいろいろ戸惑いがありました。その都度一緒に働く先輩方に指導していただきました。ありがたいことです。

また、シルバー人材センターの会員の方々、事務所の方々に支えられていることに感謝されています。これからも依頼された仕事に精進し、続けていきたいと思っていますので、ご指導をよろしくお願いします。

# 手年の抱負



## 「出会いに感謝」

宮脇 みつ江（庄原）

6回目の子年を迎える複雑な気持ちの自分があります。

ねずみの如く、趣味を生かしながら精一杯動き回っています。

そのようなか、民家の清掃に来てくださいといわれ、あまりそのような気分ではなかつたけれど、誘っていたんだシルバー会員の入江さんの人柄にひかれ、シルバー人材センターに入会させていただきました。それから早くも4年になりました。

民家清掃の発注者の方と信頼関係を深めながら、週1回の「おまかせコース半日」と名付けて伺っています。

また、発注者の方には気持ちよく過ごして貰えるよう、気持ちを含めて仕事をしています。こうして仕事をする中で、色々な場面で学ばせていただくことがたくさんあり、そのことはありがたく思っています。

これからもシルバー人材センターの一会員として、勤めさせていただきますので、改めてよろしくお願ひします。



## 「楽しい思い出作りができました」

福原 福美（庄原）

シルバー人材センターへ入会したころは不安もありました。

シルバーでの仕事は保育所での保育補助でした。「よし頑張ろう」の気持ちがあつた。一生懸命でしたが、はじめてでわからないこともありました。そのような時は、シルバー会員の仕事仲間や保育所の職員さんが頼りでした。

勤めて1年たつと、親が恋しくて泣いていた乳児も歩くようになり、目に見えた成長を見ることができました。また「幼児は、ばあちゃんかけっこしよう」と言つてきます。走るといつも私が負けて子供たちは大喜びでした。このように子供たちと楽しい関係もでき、私もいろいろな面で勉強になりました。

更にシルバー会員の仕事仲間と度々食事をしたり、花見に行ったりしました。シルバーのボランティアに参加させていただきシルバー会員の方々と親睦を図ることができました。このことは人生の中で楽しい思い出として残ると思ひます。

今、自分なりに思うことは、周りの人に助けられ、ここまで頑張ること



### 「仕事で元気になっています」

増原 克子（高野）

私は、平成19年4月にシルバー人材センターへ入会しました。

その後、シルバー会員として以前から勤めていた高野温泉「神ノ瀬の湯」で働いていました。月日の経つ速さにびっくり、もう15年つて感じます。

この間、いろいろな人やお客様と接し、教えていただいたことが多分にあります。刺激をいただき、それが活力となり、私を元気に若返らせてくれます。

仕事は4人交替でしていますが、

お互いに助け合い気持ちよく楽しくしています。

生活時間に余裕があり、家の仕事では主人の農業、スッポンの養殖の手伝いもできており、私にとつてシルバーの仕事は、とても良い働き場所です。

これからも、お客様に気持ちよく温泉に入ってもらいたいように元気で頑張つて働きたいと思っています。そして、これからもシルバー活動に参加していこうと思つています。



### 「年齢なりに挑戦がある」

津田 和志（比和）

限られた人生の中で、やり残してきたものを少しでも埋めていきたいという思いがあり、僕の年齢なりに対応できる職種だとの思いで宿泊施設「かささぎ」で仕事をしていきます。

やりたいことが多くありましたが、僕の年齢で問題なくできるのは、この職場での仕事でした。しかし、宿泊業は健康的で清潔感が必要であり、精妙でパワフルな人がやる役どころ、それぐらい大変なことを求められます。でも、そればかりではないのではないかとこの思いが芽生え、青壮年人に限定されず、まだ充分にシルバーでも働ける必然

性があり、リアリティがあると僕なりに思い込ませ業務をしながらやり残したこと、に挑戦し、新たな発見を皆さんから得てきました。若い役の仕事をやりたいというわけではないのですが、年だからと言つて諦めるのではなく、年なりの挑戦の仕方があるのではないかと、いう考えでやっています。

令和の最初の正月を迎え子年になちなみ、今年一年はシルバー会員の心得「七条」を遵守し、課せられた目標が達成できるように知恵と工夫にアイデアを出し合い、苦勞をクリアするため「精勵格勤（せいれいかつきん）」全員で頑張つてまいります。



### 「日々学習」

福 歳 年 行（口和）

干支子の年、これまで意識することなく過ごした年月は……と思つと感謝しかありません。

多くの人たちに支えられ導かれてきた今日、子の年は今年で6度も過ぎ去っています。

今、自分は何をどうすればいいのか、と考えた時もありました。色々なことに挑戦し、いろいろなことに出会いました。生かされている人生のすばらしさを実感しています。

シルバーへ入会してまだ2年、先輩の方々の顔と名前が一致しない日々、何とかより多くの人と出会い、より多くの感動と思ひ出をつくりたいと思ひ入会しました。

とができ、感謝、感謝の喜びをありがとうに変えながら、健康に氣を付

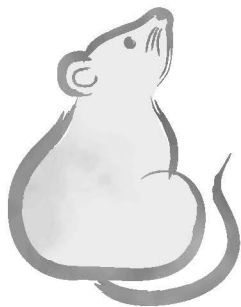
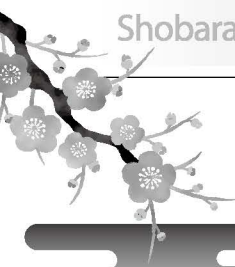
けて与えられた仕事を精一杯頑張つていきたいと思ひます。

シルバー会員の皆さんと一緒にする作業、旅行、懇親会や情勢の語り合いなど楽しく過ごしている昨今です。生涯にわたり学習していくことの大切さを身をもつて感じていきます。

「若いには子に従へ」よく言つたもので、世の移り変わりは大きく正にその通り、自分の子供・孫たちに色々なことを学んでいます。多くの友達を大切に、また地域の方々に愛される人になりたい。

会員の方々が元気で次の干支を迎えられることを願つて「死ぬまで生きる」をモットーに頑張ります。

## Shobara Silver 2020





## 米寿・喜寿祝賀会と 新年互礼会を開催

令和2年米寿・喜寿祝賀会並びに新年互礼会が、1月12日(日)に「かんぼの郷庄原」で開催されました。

はじめに、小瀧久登会員互助会会長があいさつをし、その後、ご来賓の大原直樹副市長と宇江田豊彦庄原市議会議長からご祝辞をいただきました。

今年の祝賀会は、米寿の該当会員5名、喜寿の該当会員14名の皆様へお祝いと記念品が贈呈され、お祝いを受けられた長寿会員を代表して田中優さんがお礼のごあいさつをされました。

続いて新年互礼会は、富原豊幸理事長のあいさつで始まりました。

今年のアトラクションは、各テーブルで教人にお年玉賞品が当たる「富くじ」で会場は大いに盛り上がりました。また、会員相互のごあいさつや親睦が深まり、充実したひと時を得て盛会のうちに終えることができました。

### 米寿を迎えられた会員

|          |          |
|----------|----------|
| 太田尚美(庄原) | 田中優(庄原)  |
| 山際功隆(比和) | 名越久生(西城) |
| 甲下肇(総領)  |          |

### 喜寿を迎えられた会員

|           |           |
|-----------|-----------|
| 宮脇勝人(庄原)  | 森末一二三(口和) |
| 青木義和(庄原)  | 三上照子(口和)  |
| 横山悦招(庄原)  | 畑中憲男(口和)  |
| 山田貢(庄原)   | 宮脇磯子(高野)  |
| 上田多津子(庄原) | 伊山英子(高野)  |
| 田丸秀子(庄原)  | 藤原明登(高野)  |
| 高木元子(庄原)  | 平岡松嘉(比和)  |

### 表紙の説明

雪化粧の田(七塚町)

写真提供/シルバー会員 田中 優さん(本町)

■題字/伊藤 昇(元理事長) ■会員スローガン/小池毅司(本村町)

## 事故発生状況

令和元年度の庄原市シルバー人材センターでは下記のような事故が発生しています。8件の傷害事故と2件の物損事故が発生し、そのうち1件(頸椎損傷)は重篤事故です。

| 種別 | 職種 | 事故種別        | 概要  |
|----|----|-------------|---|
| 傷害 | 剪定 | かぶれ         | 剪定作業で、顔と両腕が毛虫が漆によりかぶれた                    |
| 傷害 | 剪定 | かぶれ         | 剪定の後片付けのため枝を抱えて運んだところかぶれた                 |
| 傷害 | 草刈 | 圧迫骨折        | 法面の草刈り作業中、猪の掘った穴に気づかず足を取られ3～4m下に転落した      |
| 傷害 | 草刈 | 蜂さされ        | 草刈作業中、4箇所蜂に刺された                           |
| 傷害 | 草刈 | 頸椎損傷        | 急傾斜地の草刈作業の時斜面で休憩していたが、バランスをくずして7～8m下に滑落した |
| 傷害 | 草刈 | 骨折          | 草刈終了後、畦道を歩いていて足を滑らせ1m下の水路に転落した            |
| 傷害 | 剪定 | 切創          | 剪定作業中にトリマーに絡まったツタを取り除こうとして左手指3本を切創した      |
| 傷害 | 検針 | 裂傷          | 水道メーターの検針中に鉄骨の梁に頭をぶつけて前頭部を裂傷した            |
| 物損 | 草刈 | ハンマーナイフモア落下 | ハンマーナイフモアを移動中に川へ落下させたもの                   |
| 物損 | 草刈 | 電話線を切断      | 草刈作業中に電信柱から地中に入っている線を切断したものの              |

## 重篤事故発生!

- 今まで出来ていた現場も、もう一度確認すること
- 危険だと思われる個所は無理をしないで断ること

# 安全は全てに優先する

## 「全国一斉社会奉仕活動」と 「地区別懇談会」を実施しました。

「全国一斉ボランティア」は、10月19日を中心に市内7地域で実施しました。参加会員は161名で昨年と比べ8名減りました。これは当日の天候が雨模様であったせいかもしれません。しかし、実施したことで地域の皆さんへシルバー人材センターをアピールできたものと思います。

また、「地区別懇談会」は、5会場で実施し参加会員は121名でした。こちらも昨年と比べ10名の減員となりました。

会員からは、「会員も年々歳を重ねるため新規入会会員を増やすことが必要だ」「刈払い機の安全使用の講習会をしてほしい」「剪定講習の募集があればおしえてほしい」などの意見がありました。

### 令和元年度 会員の行事参加状況

|    | 全国一斉ボランティア(10月19日他) |      | 地区別懇談会    |      |
|----|---------------------|------|-----------|------|
|    | 活動内容                | 参加員  | 開催日       | 参加員  |
| 庄原 | 上野池公園の環境整備          | 59名  | 11月22日(金) | 44名  |
| 西城 | 西城夢公園の環境整備          | 28名  | 11月29日(金) | 25名  |
| 東城 | 東城支所敷地と街路の環境整備      | 30名  | 12月10日(火) | 20名  |
| 口和 | 口和福祉村の環境整備          | 9名   | 11月22日(金) | 6名   |
| 高野 | 高野福祉センター等の環境整備      | 16名  | 11月28日(木) | 13名  |
| 比和 | いざなみ工房敷地の環境整備       | 15名  | 12月5日(木)  | 10名  |
| 総領 | 特養「ユーシャイン」施設の清掃     | 4名   | 11月22日(金) | 3名   |
|    | 合計                  | 161名 | 合計        | 121名 |



ひも1本でできるあやとりは、男の子にも女の子にも人気の遊び。左の絵は右の絵とちがうところが全部で6つあります。見つけたら○で囲んでください。







# 左原の昔話

## ⑥ 砂の兵衛

むかし、総領の五箇の砂谷に勇気のある弓の名人、砂の兵衛(猿石の兵衛ともいう)がおりました。

砂谷は、江の川をさかのぼった馬洗川の上流、田総川の源流の丸嶽山から流れ下る川です。そこは原生林と大岩に囲まれて水はよどんで珍しい6つの淵をつくり、うっそうとして昼間も暗くさびしいところでした。

さて砂谷に、苔をはやした七谷にわたるほどのおそろしい大蛇がすんでいました。

大蛇は山から出てきては村を襲い、田畑を荒らし家畜を飲み込み、人間にも危害を加えました。

たびかさなる被害を見かねた砂の兵衛は、村人をおびやかすこの大蛇を退治してやろうと決心しました。

兵衛はきつそく大蛇をおびき寄せるため、ひきがえるの皮を7枚重ね合わせて笛をつくりました。この笛の音は鹿の鳴き声に似ていますので、大蛇をひきつけるのにもつてこいです。

ある日のこと、兵衛は鹿笛を吹いて岩かげに身をひそめて、大蛇が出てくるのを待ちました。

やがて、大蛇は丸嶽山の太岩から、大きな鹿を横ぐわえにした姿で、兵衛の目の前に

あらわれました。

大蛇はものすごいで目でらみつけて、襲いかかってきました。兵衛は待っていたとばかりに弓に矢をつがえ、狙

いを定めて力いっぱいにはなちました。矢はみごとに大蛇ののどとに命中し、大蛇はもんどりうって大岩滝に落ち、大波をたてて滝っぽに沈んでいきました。

大蛇を退治して、しばらくたったある日のこと、兵衛は用があつて田総の里に出たその帰り道、割石のところまでひとりの美しい娘と出会いました。

娘は黒い布切れを取り出して、兵衛に向かつてしきりに振るのです。すると兵衛はたちまちその毒にあてられて、さすがの勇者もあつたという間に倒れ伏し、息を引き取つてしまいました。

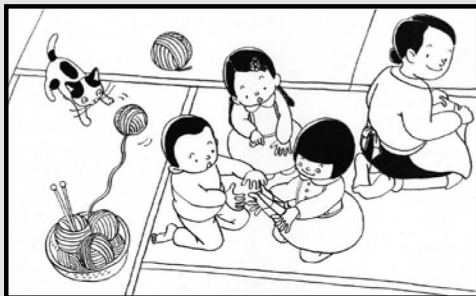
砂の兵衛のお陰で、村々は平和になりました。砂谷には、兵衛の墓や笛をつくるために殺したひきがえるをまつた祠のあとがあるということでもす。

美しい娘は、きつと大蛇の化身だったのでしよう。



総領町教育委員会蔵 総領誌本、輝け総領より

## 脳ト まちがいさがし



### 編集後記

◆新年を迎えたとき「子年(ねずみ年)」といえは、新しく十二支のサイクルがスタートする年でもありますので、何かしら例年よりも新鮮さが増している様に感じます。

また、動物の名前を当てはめた「ネズミ」といえは「寝ず身」とされ、真面目で「四六時中」忙しくがんばって働いているように、「打出の小槌」でも持っているようなイメージがありますが、皆さんはいかがですか。

中国では古来から「子」は増えるという意味で、新しい命が種子の中に萌(も)えはじめ、気運をたくましくする状態を表しているとして、財を成す氣運を持ち合わせており、後に覚えやすくなるために動物の「鼠(ねずみ)」が割り当てられたそうです。今年も皆様にとって良い年となり、シルバー人材センターの進展と各事業運営が安全なうちに一年が過ぎますよう祈る気持ちです。

# 広報活動「庄原シルバーの日」

庄原市シルバー人材センターは、今年も「庄原シルバーの日」を実施しました。  
「庄原シルバーの日」は当センターの広報と会員同士の親睦を図る目的で行っていますので、  
次回も是非ご参加ください。



## 会 員 募 集

特に、草刈り、草取り、剪定などが  
できる方を募集しています。

その他いろいろな仕事があります。

**入会資格** ○庄原市に居住する60歳以上の方  
○健康で働く意欲のある方など

**入会説明会** まずは、次の入会説明会へおいで下さい。

○2月20日(木) ○3月23日(月) ○4月20日(月)  
○5月20日(水) ○6月22日(月) ○7月21日(火)

いずれも午前10時からシルバー人材センター本所、各支所で行います。  
都合が悪い場合はお電話ください。

庄原市シルバー人材センター本所 電話0824-72-1135